

曾爾ボランティア養成研修

開催要項

- 主催 国立曾爾青少年自然の家
- 目的 青少年教育施設ボランティアに求められる知識・技能を習得し、教育事業や研修支援等の運営協力・指導補助などを担う人材を育成するとともに、ボランティア活動の推進及び充実を図る。
- ねらい ①青少年教育施設の概要、運営、事業等について理解する。
②ボランティアとして必要となる知識・技能を習得する。
③ボランティア活動の内容や役割、対象者等について理解し、活動の楽しさ、自然環境の良さを体験する。
- 開催期日 ~~令和2年5月16日(土)～5月17日(日)~~ 【1泊2日】
令和2年7月4日(土)～5日(日) ←延期しました
(受付:10:00 / 解散:15:00)
- 開催場所 国立曾爾青少年自然の家及びその周辺
- 講師 叶 俊文 (皇學館大学 教育学部 教授)
大手 まゆみ (看護師 元曾爾ボランティア)
国立曾爾青少年自然の家 企画指導専門職
- 募集対象 ボランティア活動や青少年教育に興味がある高校生以上の方
- 募集人数 30名
- 参加費 3,000円 (ボランティア活動保険料含む)
(16日昼食から17日昼食まで4食分が含まれます)
- 申込方法 専用web申込フォームからお申し込みください。おうかがいする内容は下記のとおりです。
①応募者氏名(ふりがな) ②性別 ③生年月日・年齢 ④郵便番号・住所
⑤電話番号 ⑥携帯電話番号 ⑦交通手段 ⑧所属(学校名) ⑨その他
- 申込〆切 ~~令和2年5月8日(金)17時~~ ←6月26日(金)
※〆切後の申し込みについては、ご相談ください。
※参加決定後、詳細な案内をお送りします。

《申込・問合せ先》

〒633-1202 奈良県宇陀郡曾爾村太良路1170
国立曾爾青少年自然の家 曾爾ボランティア養成研修担当
TEL: 0745-96-2121 FAX: 0745-96-2126
<https://soni.niye.go.jp/> E-mail: soni@niye.go.jp

日 程

1 日目	2 日目
<p>10:00受付開始／10:15開会式</p> <p>オリエンテーション</p> <p>青少年教育の理解【1.5h】</p> <p>ボランティア活動の意義と理解【1.5h】</p> <p>野外炊事【活動スキル3h】</p> <p>キャンプファイアー【活動スキル1h】</p> <p>ふりかえり【ボランティア活動の意義 1.5h】</p>	<p>野外活動での安全管理【安全管理1h】</p> <p>救急法【安全管理2h】</p> <p>青少年教育施設の現状と運営【1.5h】</p> <p>15:00 閉会式</p>

持ち物 野外での活動に適した服装、カップ（上下に分かれたもの）、水筒もしくはマグカップ（熱いお茶を入れるので、ペットボトルは不可）、運動靴（はきなれた靴）、上ばき（スリッパ・サンダル不可）、着替え、帽子、軍手、パジャマ、防寒着、デイパック、筆記用具、洗面用具（石鹸、シャンプー、タオルなど）、ハンカチ、ポケットティッシュ、健康保険証、常用薬（あれば）、参加費、その他必要と思うもの

※自然の家は標高約700mの山間部にあり、朝晩冷えますので、防寒着を必ずお持ちください。

交通案内

自然の家マイクロバス利用の場合

【往路】 9:15 近鉄榛原駅（北口） 発

【復路】 15:15 自然の家を出発

16:00 近鉄榛原駅（北口） 着

マイクロバスの集合・解散場所は、
【榛原駅北口のロータリー】です。



自家用車の場合

【往路】 10:00 受付に間に合うようにお越しください。
名張より約23kmで40分
宇陀市榛原より約31kmで40分
※駐車場は第2駐車場を利用してください。

【復路】 15:00 解散予定



その他

- ・体調不良等の理由でキャンセルされる場合は、お早めに連絡ください。直前のキャンセルは、経費の一部をご負担いただく場合があります。
- ・事業中に撮影した写真や制作物、感想文等を当機構の事業に関する報告書や広報等に使用することがありますのでご了承ください。
- ・本事業において参加費よりボランティア活動保険に加入いたします。
- ・ご記入いただいた個人情報、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
- ・独立行政法人国立青少年教育振興機構法人ボランティア制度について
ボランティア養成共通カリキュラムを修了した人は、「法人ボランティア」として登録することができます。「法人ボランティア」になると、国立曾爾青少年自然の家をはじめとして、全国の国立青少年自然の家および交流の家でボランティアとして活動することができます。
今回の「曾爾ボランティア養成研修」に参加すると、全カリキュラムを修了することができます。

新型コロナウイルス感染症への対応により中止・延期をする可能性があります